



19	野中前遺跡	古墳	古墳時代後期の集落遺跡で、竪穴住居が7軒、掘立柱建物が2棟検出されています。
20	野中三十六遺跡	古墳	古墳時代後期の集落遺跡で、竪穴住居が1軒検出されています。
21	生尻遺跡	弥生・歴史	推定西海道の延長線上に位置する。弥生土器・土師器・陶磁器が出土しています。
22	野中本村屋敷遺跡	歴史	18世紀後半～19世紀前半の農村のゴミ捨て穴を検出しました。
23	大園遺跡	弥生・平安 鎌倉	弥生時代後期の土器や竪穴住居、土師器・須恵器・白磁・青磁等が発見されています。
24	栗林遺跡	歴史	土師器や青磁等が採集されています。
25	東野亭窯跡	江戸・明治	第11代久留米藩主有馬頼咸が開窯した「お庭焼き」。明治8年に廃窯となりました。
26	西海道跡 (上牟田地区)	奈良・平安	筑後国府～肥後国府を結ぶ官道（幹線道路）で、幅7m以上の道路が発見されました。
27	久留米俘虜収容所	大正	第1次世界大戦で捕虜になったドイツ兵士を収容した日本でも最大規模の収容所です。
28	ドイツ兵俘虜墓	大正	久留米俘虜収容所に収容され、久留米で亡くなったドイツ兵士11名を埋葬した墓地です。
29	円形野外講堂	昭和	昭和14年から17年にかけて造営された陸軍墓地の付属施設です。
30	堂ノ脇遺跡	弥生	弥生時代中期の土器や筑後国分寺のものと思われる古瓦が出土しています。
31	日渡遺跡	縄文・弥生 奈良～鎌倉	縄文時代の大集落跡。平安時代の銅印が出土しています。
32	上ノ原遺跡	歴史	筑後国府から筑後国分寺へ通じる道が発見されています。

■貴重な指定文化財たち■

No	指定文化財の名前	指定区分	こんな文化財です
33	筑後国分寺跡	史跡（市指定）	天平九年（741年）建立。発掘調査で、講堂・塔跡が発見されました。
34	石人	有形文化財（県指定）	板石に人物と鞍を浮彫したもので、有力な古墳に立てられていたと考えられます。
35	久留米祇園祭礼図	有形文化財（市指定）	篠山町素盞鳴神社が祇園社と呼ばれていた江戸時代の祇園会の様子を描いたものです。

■東国分・西国分校区の歴史年表■

東国分・西国分校区のできごと	時代	西暦	日本のできごと
●人々の生活が始まる	旧石器	20,000	狩りや漁・採集などで生活する
		10,000	土器や弓矢を使い始める 日本列島がほぼできあがる 落とし穴での狩りが盛ん
●正福寺・大木下・宮ノ脇・政所・名人遺跡 (日渡遺跡群)に集落が営まれる	縄文	400	稲作が伝わる
●集落がつくられる(大園遺跡)	弥生	紀元前	
		紀元後	倭国大乱 卑弥呼が邪馬台国を治める 古墳が造られ始める
●集落がつくられる(野中前・野中三十六遺跡) ●たくさんの古墳がつくられる(中隈山・山の神古墳群など)	古墳	300	
		500	磐井の乱(527) 仏教伝来(538) 群集墳が盛んにつくられる
●集落がつくられる(野中前・野中三十六遺跡) ●たくさんの古墳がつくられる(中隈山・山の神古墳群など)	飛鳥	600	
		700	大化の改新(645) 白村江の戦いで大敗北(663) 筑紫大地(679) 平城京に都を遷す(710) 筑後国府・国分寺がつくられる
●西海道が整備される ●筑後国分寺・国分尼寺がつくられる	奈良	800	平安京に都を遷す(794)
●集落がつくられる(大園遺跡)	平安	1,200	鎌倉幕府の成立(1192)
		1,400	室町幕府の成立(1338)
●丹波良運が国分白川城を居城とする	安土 桃山	1,400	応仁の乱(1467)
		1,500	豊臣秀吉の天下統一 江戸幕府の成立(1603) 久留米城下町ができる(1624～44)
●東野亭焼窯が操業される ●久留米俘虜収容所が造られる ●円形野外講堂が造られる	江戸	1,600	
		1,900	明治維新(1868)